

株式会社 おとうふ工房 いしかわ

代表取締役 石川 伸



当社は現在、移動販売車「くるくる豆蔵」による販売に力を入れています。お客様と直にコミュニケーションを図ることで、もう一度、商売の原点に戻ろうという思いからです。

かつてのお豆腐屋は、お客様が直接店に来て購入するか、「パフー」のラッパを鳴らしながらリヤカーなどで移動販売を行っていました。それが昭和40年代ごろからスーパーマーケットが台頭し、流通形態が変化する中で、そういった姿は消えていきまじた。町を歩く人も少なくなっています。「くるくる豆蔵」で販

移動販売車で町を元気に

売していると、最初の1人をきっかけに、だんだん人が増えてきます。外に出ると、町ににぎわいが生まれます。子どもや独居老人の見守りなど地域貢献にもつながります。そして、我々はおお客様の喜ぶ姿を見ることが出来ます。まさに近江商人の「売り手よし、買い手よし、世間よし」の価値観に合致するのです。移動販売を始めて、7年目。各地で好評を得て、順調に台数は増えて、現在、愛知県内で直営・FC合わせて

13台が稼働するようになりました。これまで当社は、技術力と原材料へのこだわりを強みとして事業を展開してきました。さらに、我々が消費者から身近な存在であるために、移動販売車のような「BtoC」を進めていく必要があると強く感じています。それは「BtoB」の部分にとつてもプラスになるはずで、今後、「くるくる豆蔵」で新しいビジネスモデルを構築して、全国展開を目指していきたいです。